

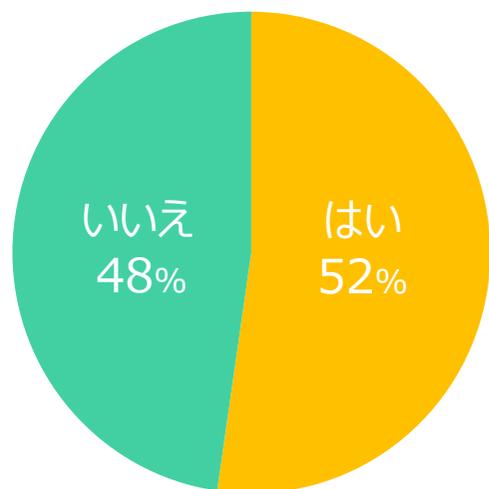
※水の試飲（飲み比べ）アンケート結果※

玉村町では現在、水質改善によるサービスの向上に取り組んでいます。そこで、利用者の皆様の声を反映した新浄水場を建設するため、住民、議会、行政による協働のまちづくりの一環として、採用を検討している2種類の浄水方法の違いによる水の試飲（飲み比べ）を実施しました。

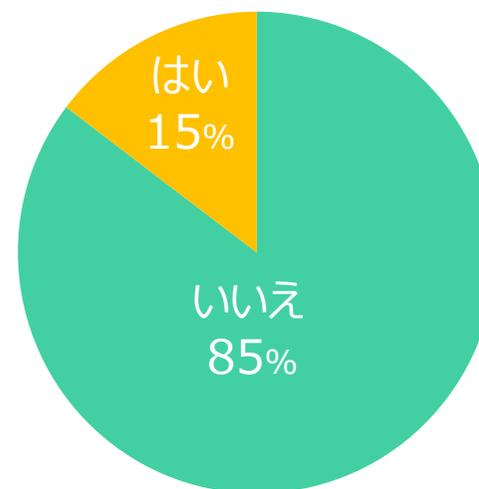
- ・実施日
令和6年11月15日、11月23日の2日間
- ・アンケート回答者数
109名
- ・浄水処理方法
薬品処理（今の水道水）、微生物処理（鉄バクテリア）の2種類
- ・試飲方法
2種類の水の温度（常温）、残留塩素濃度を同じにしたうえでブラインドで飲み比べを行い、アンケートに回答していただきました。

結果については、以下のとおりです！

Q1 塩素臭（カルキ臭）は感じますか？



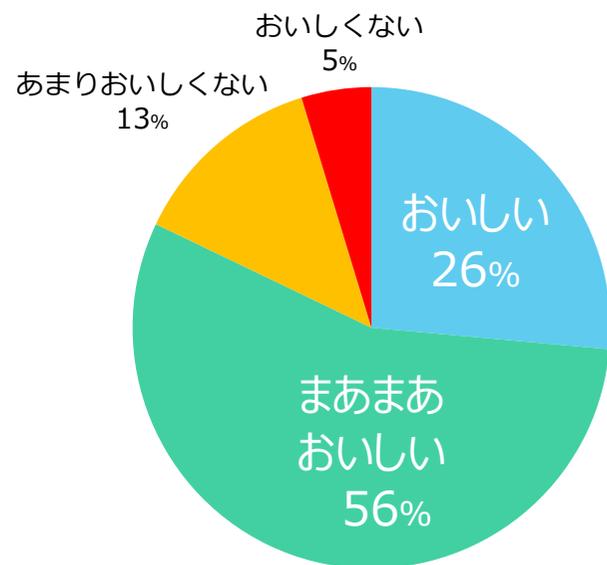
薬品処理（今の水道水）



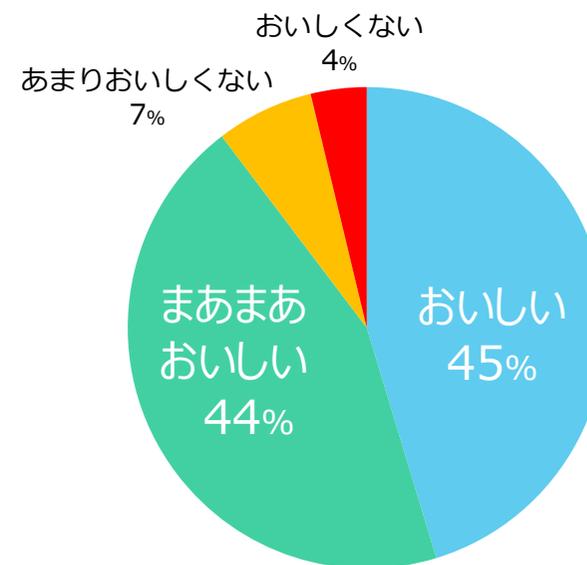
微生物処理（鉄バクテリア）

- 今の水道水は、半数の人が塩素臭を感じるのに対し、**微生物処理の水は、ほとんどの人が塩素臭を感じませんでした。**
- 微生物処理方法を採用すると、塩素臭を低減できることが分かりました。

Q2 飲んでみた感想は？



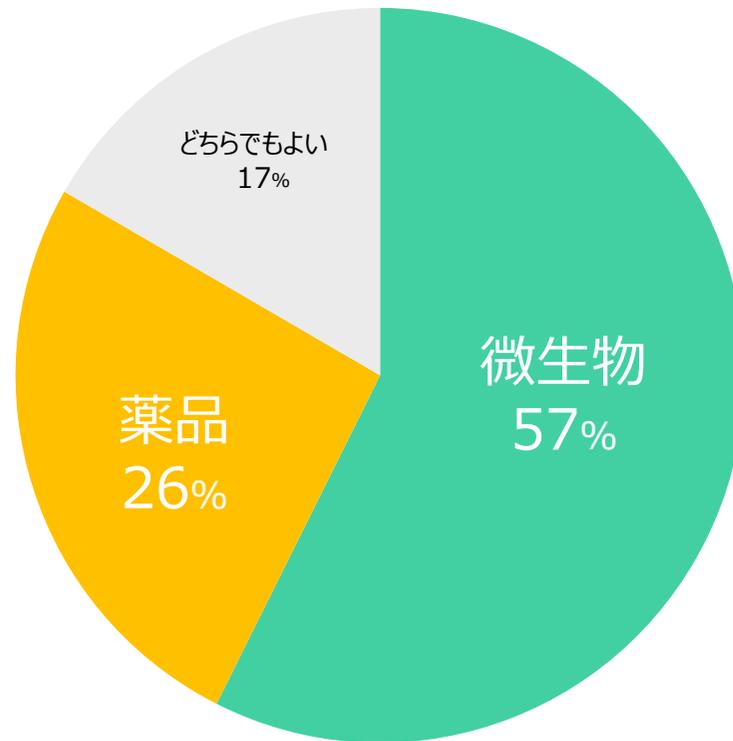
薬品処理 (今の水道水)



微生物処理 (鉄バクテリア)

- 今の水道水と比べると微生物処理の水のほうがおいしく感じている人の割合がやや多い結果となりました。

Q3 未来の玉村町の水はどちらが良いですか？



- 今の水道水と同様の薬品処理ではなく、新たな処理方法である**微生物処理**を望む声が多く寄せられました。

※まとめ※

- ・塩素臭（カルキ臭）は、微生物処理を用いることで低減できることが分かりました。
- ・おいしさに関しては、薬品処理、微生物処理ともに満足度が高い結果でした。
理由としては、玉村町の水源が地下水（深井戸）であり、ミネラル分が適度に含まれていることから、おいしく感じられるのだと思われます。
- ・未来の玉村町の水に関しては、塩素臭、おいしさともに優れていた微生物処理を望む声が多く、「後味がスッキリしている」、「トータルバランスが良い」などの意見が寄せられました。
- ・一方で、「今の水道水のほうがおいしい」、「おいしさに大差はないので、コスト面を優先して考えてほしい」との意見もありました。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。皆様から寄せられた声を反映した新浄水場の建設に向けて、引き続き検討してまいります。